

大阪医療センターをご利用くださる先生方へ

Osaka National Hospital News



独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センターニュース

No. 77
令和4年10月

このニュースは、年4回、
大阪医療センターの最新情報をお届けいたします。
詳しいお問い合わせは
地域医療連携室までお寄せください。



目次

地域医療連携室より

- ・ 新任及び退職医師のお知らせ 2
- ・ 講演会のご案内 2

病院のトピックス

- ・ 新 放射線治療装置（リニアック）による治療開始！ 3
- ・ 特別室の改修に取り組み始めました 6
- ・ 出産・子育て サポート支援 8
- ・ インターネット予約について 15
- ・ 脳卒中・循環器疾患におけるホットラインのご案内 16
- ・ NHO NEW WAVEについて 16
- ・ がん相談支援センターのご案内 17

独立行政法人 国立病院機構 **大阪医療センター**

地域医療連携室 令和4年10月発行 77号

〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14

TEL.06-6946-3516

☎ 0120-694-635

FAX.06-6946-3517

[HP] <https://osaka.hosp.go.jp>

[E-mail] 408-comonh@mail.hosp.go.jp

～ 独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センターの理念～

私たち、独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センターの職員は、

- 1、医療に係わるあらゆる人々の人権を尊重します。
- 2、透明性と質の高い医療を、分け隔て無く情熱をもって提供します。
- 3、医学の発展に貢献するとともに良き医療人の育成に努めます。
- 4、常に向上心をもって職務に専念し、健全な病院運営に寄与します。

～理念に基づいた病院の基本方針～

—— 独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センターの診療・研究・教育方針 ——

1) 政策医療の推進

- ・基幹医療施設としての「がん」「心・大血管疾患」「脳卒中」「糖尿病」等、高度総合医療の実施
- ・HIV/AIDS先端医療の推進（近畿ブロック拠点病院）
- ・3次救急医療と災害医療の推進（西日本災害医療センター）
- ・専門医療と総合診療の充実
- ・医療機関の機能分担の推進と地域医療への貢献（地域医療支援病院）



- 正しく
- 品よく
- 心をこめて

2) 高度先進医療への貢献

- ・技術開発：先進的医療の基盤となる技術の研究開発とその臨床応用の確立
- ・臨床研究：病因の解明、診療治療法の開発等の臨床並びにその基礎となる研究の実施
- ・臨床試験の推進：治験を含む臨床試験の円滑な実施とその管理・支援

3) レベルの高い医療人を育成

- ・卒前教育：医療系教育施設と連携した教育活動と実習生の受入
- ・卒後研修：初期臨床研修医及び後期臨床研修医（専修医）等、卒後の医療技術者の育成
- ・専門職の育成

4) 情報開示と情報発信

- ・透明性を保った情報の開示・発信

新任及び退職医師のお知らせ

新任医師

異動年月	職 名	氏 名	異動内容
R4. 9. 1	医長（消化器内科）	阪森亮太郎	採用
R4. 9. 1	医師（眼科）	部坂 優子	採用
R4.10. 1	医師（下部消化管外科）	徳山 信嗣	採用
R4.10. 1	専攻医（救命）	與猶由美香	採用
R4.10. 1	専攻医（糖尿病内科）	渡會 皓介	採用
R4.10. 1	専攻医（整形）	小西 麻衣	採用
R4.10. 1	専攻医（心外）	白崎 幸枝	採用

退職医師

異動年月	職 名	氏 名	異動内容
R4. 8. 31	医長（消化器内科）	石田 永	退職
R4. 9. 30	専攻医（整形）	西川 智也	退職
R4. 9. 30	専攻医（心外）	田口 卓良	退職
R4. 9. 30	専攻医（外科）	寺川 航基	退職

講演会のご案内

開催日時	件 名	内 容	対象者
令和4年11月19日（土）	第56回法円坂地域フォーラム	「放射線治療」 演題名 放射線治療科科長・田中英一： 「リニアック装置を更新しました」 放射線科照射主任・東野谷光弘： 「新リニアック装置の紹介」 放射線治療科医師・藤原慧： 「子宮頸癌に対する根治的放射線治療」 関西医大総合医療センター放射線科准教授/ 大阪医療センター非常勤医師・吉田 謙： 「大阪医療センターでの小線源治療」	医師及び医療従事者 ※開催場所： 大阪医療センター 災害医療棟3階講堂
令和5年3月11日（土）	第57回法円坂地域フォーラム	講演担当科：整形外科	医師及び医療従事者 ※開催場所： 大阪医療センター 災害医療棟3階講堂

開催場所 大阪医療センター 緊急災害医療棟3階講堂

アクセス 地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅⑩号出口すぐ

問 合 せ 地域医療連携室（電話：06-6946-3516）

新 放射線治療装置（リニアック）による治療開始！

放射線治療科長 田中 英一

2022 年 9 月 12 日より、新リニアック装置による放射線治療を開始しました。この度は、旧装置の故障により、予定外の装置更新となりました。約 1 年間の長期にわたり放射線治療ができないという事態となり、たいへんご迷惑をおかけしました。

新しいリニアックは、Varian 社の「True Beam」という機種になります。

★True Beam の特徴★

★高精度放射線治療

強度変調放射線治療（IMRT）や定位放射線治療、画像誘導放射線治療等が可能です。特に、転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療については、複数個の転移病変を同時に照射することができるシステムとなっており、10 個程度までの病変を短時間で照射が可能です。

★正確な位置合わせ

BRAINLAB 社の「Exac Trac Dynamic」という位置合わせ装置も導入しており、リニアック本体で治療直前に撮影できる CT とあわせて使用することにより、正確な位置合わせを自動で行うようになりました。

★小さい範囲の照射も正確

治療計画専用 CT 装置も更新しました。4D-CT（4 次元 CT）の撮影が可能となっており、呼吸同期照射に利用します。従来は、肺がんなど呼吸で動く腫瘍に関しては、腫瘍が動く範囲すべてを広く照射していましたが、たとえば呼気時のみに照射することにより小さい範囲の照射でも腫瘍に正確に治療することが可能です。



ちなみに

現在我が国では、1 年間に約 100 万人の方が新たに癌と診断されています。このうち何らかの形で放射線治療を受ける患者さんが 25-30 万人程度と推定されています。もちろん、原発部位などによって様々な癌があり、放射線治療をよく使う癌もあれば、ほとんど使わない癌もあります。

日本放射線腫瘍学会による全国集計では、原発部位別に放射線治療患者数が多い順に乳癌、肺癌、前立腺癌となっており、この 3 つの癌だけで放射線治療患者の半数以上を占めています。乳癌に対しては、乳房温存手術後の術後照射、脳転移に対する定位放射線治療、骨転移に対する疼痛緩和目的の照射などに使用します。肺癌は、I 期非小細胞肺癌に対する根治目的での定位放射線治療、III 期非小細胞肺癌に対する根治治療、骨転移・脳転移に対する治療などに使用します。前立腺癌は、根治を目的とした強度変調放射線治療（IMRT）などに使用します。これ以外には、子宮頸癌、食道癌、頭頸部癌などが、放射線を根治目的に利用することの多い癌になります。

最後に

地域の先生方から直接放射線治療科に患者さんのご紹介をいただくことは少ないかと思

いますが、各診療科へ患者さんのご紹介をいただいた後に放射線治療が必要となった場合

は我々が適切に行わせていただきます。どうぞよろしくお願いします。

放射線治療科メンバー



特別室の改修に取り組み始めました

第1弾



特別室 A

1 日：32,000 円＋税金

※料金は据え置きです



出産・子育て サポート支援

西5病棟・産科外来

大阪医療センター産科（西5階病棟）の特徴



- ・総合病院であることを活かして合併症妊娠・ハイリスク妊婦も受け入れ、関係診療科と連携を取りながら診療・看護をしています。
- ・合併症の症状にあわせた安全なお産を提供いたします。
※主な合併症：子宮頸がん・子宮筋腫・子宮内膜症・卵巣腫瘍・糖尿病
- ・HIVなどの感染性疾患・自己免疫疾患 その他（ご相談下さい）

●妊娠期から出産・産褥・育児に至るまで、助産師が継続的にかかわります

当院では病棟に所属する助産師が外来を兼務しており、

赤ちゃんとお母さんにやさしい一貫したケアを提供しています。

妊婦健診

●保健指導の充実に力を入れています

- ・初期・中期・後期の各時期には、必ず助産師が指導をおこないます。
- ・援助の必要な妊婦さんには、妊娠の早い時期から医師・ソーシャルワーカー・地域の保健師・助産師等と連携してサポートします。

★充実したマザークラス（集団指導）

妊娠中や出産に向けて安心して過ごして頂けるように、初期・中期・後期にお話しします。また、妊婦さん同士の交流が出来る場所を提供しています。

★産後の育児についての個別指導

母乳育児などママが希望する育児方法をお聞きすることで、産後にスムーズなサポートができます。

★入院となった妊婦さんに充実したケア

切迫早産などで入院となれば、受け持ち助産師が、ひとりひとりに合わせた充実したケアを提供します。

退院後の育児についても、
わからないことは何でも聞いて下さい！

ママの状況に合わせた授乳方法など、
毎日カンファレンスをして統一したケアを行っています。



分 娩

●できるだけ人工的な介入の少ない分娩を心がけています

正常分娩経過と判断される場合は、原則として陣痛促進剤の使用は行いません。

●医師の立ち会いのもと、助産師が分娩の介助を行います。

24 時間産科医師が対応します。

●小児科・手術室などと密に連携しています

- ・ 出生後の赤ちゃんは、全員、小児科医師による診察を行っています。
- ・ 分娩中にもし帝王切開が必要になれば、麻酔科医師の管理のもと

24 時間迅速に手術が行えます。

※分娩後、もし出血が多くても、必要な時は迅速に輸血を実施できます。

●LDR（居室型分娩室）があります

※LDR とは、陣痛室・分娩室・回復室が一体となった個室で、

陣痛からお産後まで同じ部屋にすることができ、周囲を気にせず、

リラックスして過ごすことが出来るお部屋です

出産後

母乳育児を推進しています！

出産直後からママの状態に合わせて母児同室を実施しています。

※新生児室にて赤ちゃんを預かることも出来ます。

- 母乳育児・ミルク授乳・沐浴等について、丁寧に指導します。

退院後の育児についても、わからないことは何でも聞いて下さい。

- ママの状況に合わせた授乳方法など、毎日カンファレンスをして統一したケアを行っています。

退院後

乳房外来を実施しています！

産後の2週間健診、乳房外来を開設しており母乳育児に関する相談を受け付けています。

※費用：2000 円

24 時間、電話相談を受け付けています。

その他

- 当院は OGCS（産婦人科診療相互援助システム）の基幹病院です。

※早産等で母体搬送が必要な場合、府内の基幹病院に速やかに搬送を行います。

※また、近隣の施設からの母体搬送も受け入れています。

- 当院は NMCS（新生児診療相互援助システム）加盟施設です。

※新生児の集中治療が必要と判断されれば、NICU（新生児集中治療室）のある施設に速やかに搬送します。

- 当院では、分娩予約の制限はしていません。

産科外来

●外来日時 月・水・金 9:00～12:00

●診療体制

- ・外来診療は初診時担当医が主治医となります。
- ・継続的な健診のため、主治医の外来日に合わせて受診することをお勧めします。
- ・女性医師は少人数であり、女性医師に限定した診察希望は受け付けておりません。
- ・分娩の立ち会い医師は、時間帯にもよりますが、当番医・当直医となります。

●予約

- ・他病院やクリニックからのご紹介の際は、地域医療連携室を通して予約が取れます。
- ・受診先の病院から電話予約してもらってください。

当院が初めての方も受診できます。

- ・分娩予約は電話で受け付けておりません。外来受診時に予約をとらせて頂いています。
- ・上記の外来時間内に初診受付へお越しください
- ・予約外のため、長時間お待ち頂くこともありますがご了承ください。
- ・次回からの妊婦健診は予約制となります。

※分娩制限はしていません。

●費用について

○妊婦健診はホームページをご参照下さい

★妊婦一般健康診査受診票が使えます。産科外来スタッフにお申し出下さい。

○分娩・入院費用

初めての出産（自費）	約 60 万円～
二人目以降の出産（自費）	約 54 万円～
帝王切開	保険適応・出産一時金を使えます

※ 経膈分娩でも保険適用となる場合があります。

※自己負担：出産一時金を利用した場合

※出産一時金とは、

加入している公的医療保険制度から受け取ることができる一時金のこと

産後ケア事業

※ 産後ケア事業とは、助産師や保健師等による心身のケアや育児のサポート等を行い、安心して子育てができるように支援する事業です。

当院は産後ケアを行っています！

産後ケアは産後1カ月以内の当院で出産された方はもちろん、

大阪市内の方であれば利用可能です。（要審査）

初めての育児で不安がある、産後のサポートが少ない、産後体調がすぐれ

ず少し休みたいなど、産後のママが抱えている思いに寄り添い、

笑顔で過ごせるようスタッフ一同、全力でお手伝いします！

ぜひ患者様へ情報共有をお願いいたします！

↓産科トップページ↓



ホームページにも掲載しております。

QRコードを患者様に読み取っていただき、

共有頂ければ幸いです！！



みなさまは新しいご家族の誕生をどのように

迎えようとお考えですか？

私たちは『育児支援』をととても大切だと考えています。

思い出に残る、いいお産を迎え

自信を持って、楽しく育児が行えるように

産科スタッフ一同

妊婦健診から産後まで、

全力でサポートしていきます！

一度、当院の産科外来、産科病棟に足をお運びください

みなさまとともに赤ちゃんの健やかな成長を見守る

それは私たちの喜びです。

↓当院Instagram↓



ONHHOSP



インターネット予約について

当院では、**インターネットによる予約受付を推奨**しております。

これにより、あらかじめ ID、パスワードを取得していただいている地域医療機関の先生には、インターネット経由でダイレクトに初診予約を取得していただけるようになりました。病院・診療所の診察室で患者さんと一緒に当院の受診日時まで決めていただけるため、**何度も連絡していただく手間がなくなります**。また、**医師指定で予約を取ることも可能**となっております。すでにご利用いただいている先生からは、おおむね好評をいただいております。

ただ、現状ではまだまだ不十分な点もあります。例えばシステム上、診療情報提供書はインターネット経由ではなく従来通り FAX での送信をお願いしております。

今後、従来の FAX による予約とインターネット予約を併用しながら運用してまいります。インターネット予約がより安全で簡単・便利になりますよう、当院医療情報部でシステムの改良を進めてまいりますとともに、運用の改善を図ってまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

インターネット予約利用方法

インターネット予約の ID・PASS の発行希望の場合は、下記メールアドレス **(QR①)** に**病院名・お申込者名・お電話番号・FAX 番号・住所**を明記の上送付して頂けると、当院地域医療連携室係より ID・PASS の発行を送付させていただきます。また、インターネット予約へのアクセスは **(QR②)** を、インターネット予約のマニュアルは **(QR③)** を読み取っていただけますと幸いです。

ID・PASS申込メール	インターネット予約へ	マニュアル
		
QR①	QR②	QR③

408-comonh@mail.hosp.go.jp

地域医療連携推進部長
異 啓司

脳卒中・循環器疾患におけるホットラインのご案内

当院では、主に救急隊からの脳卒中・循環器疾患による患者搬送を受け入れできるよう、脳卒中・循環器ホットラインを設置しておりますが、本ホットラインは救急隊からの要請に限定したのではなく、広く各医療機関様からのご連絡も24時間お受けできる体制を取っています。

貴院かかりつけ患者様あるいは救急搬送された患者様で、脳卒中・心臓・大血管疾患の急変等が起こった際の搬送先として、当院のホットラインをぜひご活用ください。



独立行政法人 国立病院機構

大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14 TEL: 06-6942-1331 (代)

循環器ホットライン

06-6946-3544

循環器疾患24時間対応します。

脳卒中ホットライン

06-6946-3543

脳血管疾患24時間対応します。

医師及び消防局救急隊からの電話に限ります。

NHO NEW WAVE について

大阪医療センターは、国立病院機構（NHO: National Hospital Organization）という141の病院からなる国内最大級の病院ネットワークの病院です。

国立病院機構（NHO）という病院ネットワークが、どのようなグループでどのような活動をしているのかを紹介する『NHO NEW WAVE』を発行しています。

ホームページに最新号と過去のものを掲載していますので、ぜひご覧になってください。「NHO NEW WAVE」で検索してください。



NHO NEW WAVE

検索

大阪医療センター

がん相談支援センター

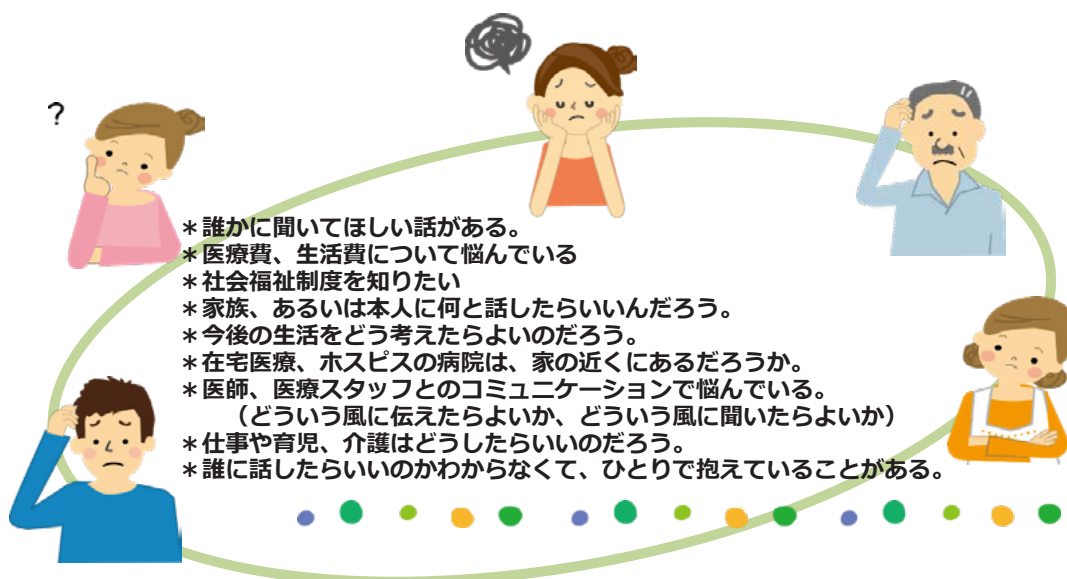
のご案内



患者さん・ご家族の皆さまが、治療を受けながら考えておられること、生活の中で抱えておられるお気持ち、などお話を聞かせていただくことにより、悩みやお気持ちの整理をお手伝いし、解決の糸口を一緒に考えます。
お気軽にご利用ください。

相談料は無料で、相談内容における個人情報厳守いたします。

* ご入院中の方は、ご希望により、病室までお伺いいたします。



相談にあたっては、患者さんやご家族のお考えやお気持ちを尊重し、できるだけみなさまご自身で問題の解決を図れるよう支援をいたします。

■ 大阪医療センター・がん相談支援センター ■

☎ 06-6942-1331 (代表)

【月曜日～金曜日】 9:00～16:00

外来休診日はお休みです

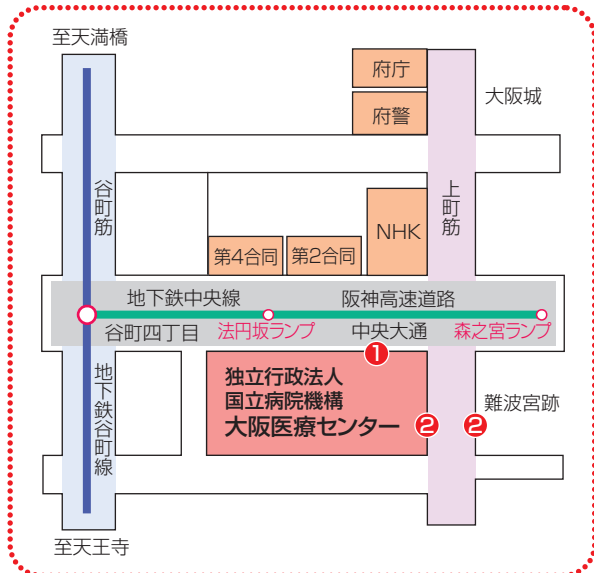
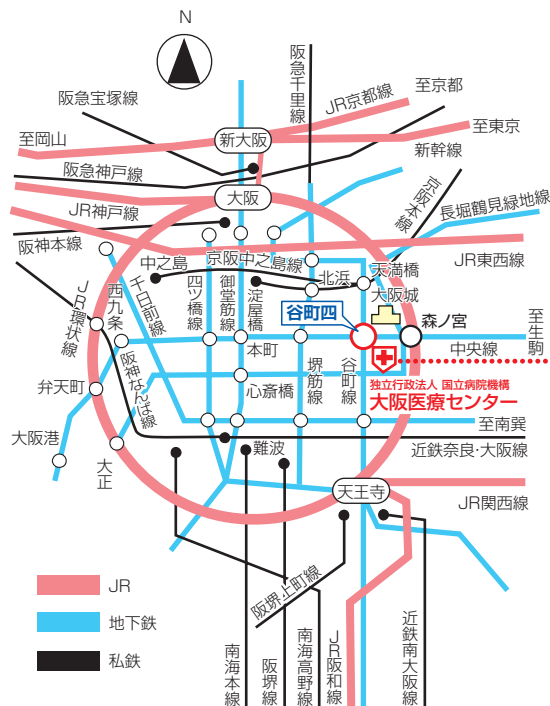
相談対応：看護師・医療ソーシャルワーカー



がん看護相談も
やってます



交通のご案内



① 地下鉄「谷町4丁目」11番出口 ② 市バス「国立病院大阪医療センター」

■地下鉄

谷町線・中央線「谷町4丁目」駅下車 ①番出口すぐ

■J R

大阪環状線「森ノ宮」駅下車、地下鉄中央線乗り換え
「谷町4丁目」駅下車 ①番出口すぐ

■バ ス

市バス「国立病院大阪医療センター」下車

■マイカー・タクシー

・阪神高速 13号 東大阪線

▼環状線経由の場合

「法円坂」出口 上町筋を右折すぐ

▼東大阪方面からの場合

「森之宮」出口 中央大通り直進、上町筋を左折すぐ

・上町筋と中央大通りの交差点の南西角

・お車の出入口は上町筋です。